

今こそ、キャッシュレス



はじめませんか？

京都信用金庫では、地元事業者への本業支援や地域のキャッシュレス化を推進するために、キャッシュレス決済の導入支援に取り組んでいます。今号では、スマホ決済サービス「Origami Pay」や、簡単導入でクレジットカード・電子マネー決済に対応できるサービス「Coiney」等についてご紹介します。私たちは、地域のいろいろな決済を便利にすることで、皆様の事業とくらしをサポートしていきます。



Origami Payを導入したきっかけは？

当時の営業担当者が紹介してくれました。はじめは「なにそれ!？」って思ったけど、「なんかおもしろそう!良い話題になるかもしれへん!」と思いました。

今いろいろなキャッシュレス決済があるけど、お客さんから「マスターのところはこんな関係ないわな?」って聞かれた時に「あるよ」と答えて、お客さんとの話題に繋がりたいと思い導入を決めました。

どのようなお客さんがOrigami Payを利用している？

だいたい30~50代のお客さんが多いかな。常連のお客さんがランチに来てくれた時とか、仕事帰りにコーヒーを飲みに来てくれた時に使っています。客層は比較的高めの年齢層やけど、学生も来ることがあって、これからOrigami Payを使ってくれる可能性もあると思っています。

導入して変化したことは？

Origami Payで支払いをしているお客さんを見た別のお客さんが「そんなんやってるん!？」って興味を持ってもらえて新たな話題に繋がることです。お客さんからも「簡単に使えるから楽やわ」という声をよく聞きます。私自身も支払いの手続きが楽で助かっています。決済方法はスマートフォンで行っています。実際にお客さんの目の前で金額を打ち込んで支払うので、お互いに安心できます。



コーヒーショップインペリアル

- 京都市左京区松ヶ崎河原田町6-1
- TEL: 075-781-0452
- 営業時間: 平日8時~21時(土曜日20時、日曜日17時まで)

京都信用金庫での取組

当金庫では、事業者向けのセミナーを定期的で開催しています。毎回、多くの参加者が集い、世間を取り巻くキャッシュレスの情勢や活用方法等を「学ぶ場」となっています。

また職員対象の勉強会も開催し、キャッシュレスや地域経済に関する知識を深めることで、お客様のお困り事や課題に対してお提案へと繋がることを目指しています。



2019年10月の消費税率引上げ後から2020年6月まで「キャッシュレス・消費者還元事業」が開始したのをご存知ですか?対象店舗にて、キャッシュレス決済で支払いをすると、最大5%のポイント還元を受けることができます。
京都信用金庫では、個人のお客様・事業者様へキャッシュレス決済をご案内しています。
この機会にキャッシュレスはじめてみませんか?

お財布いらすのQRコード決済



株式会社 Origamiが提供するスマホ決済サービスアプリ。事業者が提示したQRコードを利用者がアプリで読み取ることで支払いが完了します。

利用者

無料で利用でき、アプリに京都信用金庫や他の金融機関口座、またクレジットカードを登録することで、スマートフォン一つで支払いが可能。クーポンや割引が適用される等、お得に利用できる。口座を登録すれば、全国のOrigami加盟店での利用時に登録口座からリアルタイムで代金の支払いが可能。

事業者

専用端末は不要で、スマートフォンやタブレット、パソコン等でQRコード決済が導入できる。初期費用や月額使用料も不要で、決済手数料のみ必要。
※キャッシュレス・消費者還元事業に申し込みれば、決済手数料の1/3が国から補助される。
(申込は2020年4月末まで)

事業者向け

あらゆる場面に対応できる



スマートフォンやタブレットと専用端末等を使用して決済します。

- ①対面型カード決済サービスの「Coineyターミナル」
- ②決済用のウェブページを簡単作成し、オンラインで決済が出来る「Coineyページ」
- ③中国人観光客向けのQRコード決済機能「Coineyスキャン」等のサービスがあります。

京信のキャッシュカードがデビットカードに



詳細はこちら

「J-Debit」のマークが掲示されている店舗では当金庫のキャッシュカードがデビットカードとしてご利用いただけます。
「キャッシュレス・消費者還元事業」の期間中、対象店舗の取引にて「J-Debit」でお支払いいただくと最大5%の還元を実施いたします。(※本事業対象外の店舗、お取引があります。ご利用時にご確認ください。)

事業者向け

中国人インバウンド向き



中国人観光客向けのQRコード決済。
(※Alipayはキャッシュレス・消費者還元事業の対象外です。)

— 繋がる、生まれる、「ひと」がいる —



「2000人のダイアログ」

「2000人のダイアログ」とは、全役員2,000人が交流・対話・意見交換をする場のことです。



※1on1ミーティング

「企業の持続的成長のために、部下のやる気を引き出して成長を促す」ことを目的とし、上司と部下が定期的に行う1対1の対面による対話です。

第**1**回目のダイアログで生まれたアイデアによって、

- ・カジュアルフライデー（自由な服装）
 - ・バースデー休暇の導入
 - ・地域グループ内自由異動制度
- 等多くの取組を実現しています。

第**2**回目のダイアログは、「2000人で考える事業計画」として京都信用金庫の事業計画を考えました。

第**3**回目となる今回は、「モチベーションを上げるためには？」をテーマに1on1ミーティングという方式を取り入れ、意見交換を行いました。今後も1on1を継続し実施することで、モチベーションを上げるために必要不可欠な「職員間の相互理解」を深める環境を整えていきます。

京都信用金庫は本気で「日本一コミュニケーション豊かな会社」を目指しています。

